顎骨骨折観血的整復術を受けられる患者さんへ



担当医 担当看護師 配布日

	入院∶1病日		2病日 /	3~4病日	5~14病日 / ~ /	15病日:退院	【退院後の生活について】
+ → □ + ==	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2~3日目	手術後4~13日目	手術後14日目	(足)の(人の) 上川について
達成目標	・治療について理解できる					・退院指導の内容を理解できる・ロ腔ケアを実施できる	・ロ腔ケアは、次回外来受診日まで 継続してください
	・割部の出血がない。						・次回外来受診日までは、退院時間 食べていた軟らかさの食事をおとり
7服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します		・朝から胃の管より内服薬の治入を開始します	Ė	・胃の管が抜けたら、内服を開始します		──ださい ・市販のスープやレトルト食品、栄え ──補助食品などもご活用ください
=術	手術 《						以下の症状がある時はご連絡くだる
主射		・手術室で点滴をします ・「手術後2日目)					・出血がある・鎮痛剤を使用しても痛みが続く
全查	・採血・身長・体重測定		・採血 ・レントゲン				→ ·38.0度以上の発熱が続く・食事が摂れない
処置							【緊急連絡先】 ·平日時間内(8:30~17:00)
	・歯科診察・処置(平日8:30~、火曜日:8:00~、土日・祝日:9:00~) を行います(毎日)						歯科口腔外科外来 0985-85-9887
	・弾性ストッキングを着用します・歩行後は、弾性ストッキン			を脱ぎます			── ・土日・祝日、時間外 7階西病棟
		・手術室で尿の管を入れます	・尿の管を抜きます				0985-85-1042
		・手術室で鼻から胃に管を入れま	d		・胃の管を抜きます (手術後5日目)		
		・心電図、酸素飽和度モニターをつ	Oけます		・心電図モニターを外します (手術後5日目) ・酸素飽和度モニターを外します (手術後7日目)		
		・上下の歯を針金で固定する場合	があります(顎間固定)		・顎間固定は医師の指示で外します		
食事	・飲食はできません	・医師の指示後、飲水できます	・鼻から入っている管より、流 動食の注入を開始します		・経口流動食が開始となります(手術後・状態に合わせて食事形態が変わります		
活動·安静	・病室内でお過ごしください ・排便はベッド上でお過ごしください ・ 非便はベッド上で行いますので、 ・初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください ナースコールでお知らせください						
清潔		・シャワー浴はできません	・身体を拭きます	・シャワー浴ができます			
	・歯磨きを行ってください(毎日)	・看護師が、口腔ケアを行います	師が、口腔ケアを行います ・口腔ケアを行ってください(毎日) ・口腔ケアがご自身でできるよう、必要時は看護師が一緒に行います				
説明	・入院オリエンテーションを行います・医師が手術の説明をします・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します	・手術後、医師が説明をします				・退院後の生活について説明します	**************************************
	・術前オリエンテーションを行います・パンフレットを用いて、術後の口腔ケアの方法を説明します				・退院後の食事について説明します。必について説明します	S要時は、管理栄養士からも調理のエラ	ください
その他	 ・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、7階デイルーム・面談室で待機してください。場所を移動される時は必ず職員お声掛けください 	・痛みや吐き気があればお薬を使用しますので、我慢せずにお知らせください					